

明星

<http://www.kameyama.mie.jp/kblog/shirakawa/>

kblog/shirakawa/

亀山市立白川小学校 第26号

令和7年3月5日（文責：西川）

「であい、ふれあい、そして未来へ」 ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

「6年生を送る会」を行いました！

3月3日（月）の3・4限目に、体育館で「6年生を送る会」を開催しました。あと二週間で卒業を迎える6年生に、1～5年生が感謝と応援の気持ちを込めて出し物を披露しました。

1・2年生の迫力ある和太鼓の演奏では、全員で打ち鳴らす太鼓の音がおなかに響き、心も体も揺さぶられるようでした。3・4年生は、6年生との思い出を寸劇で再現し、最後に合奏で感謝の気持ちを伝えてくれました。5年生の「6年生のよいところクイズ」では、6年生一人ひとりの良いところをクイズにして出題し、観ている子どもたちも参加して楽しむことができました。また、6年生からも「6年間の思い出」と題して、白川小学校での思い出を寸劇とクイズで紹介してくれました。高学年キャンプや修学旅行の写真を見ながら、低学年の子どもたちは「どんなところだろう」「早く行ってみたい」と楽しみな様子でした。なかよし班（縦割り班）の子どもたちから6年生へのプレゼント渡しや、呼びかけ・全校合唱なども行われました。最後の6年生の思い出のスライド発表では、1年生で入学したときと6年生の今とを比べた写真も紹介され、6年間の成長に子どもたちからは驚きの声があがっていました。

お忙しい中、ご参観いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。5年生の皆さん、企画・運営ありがとう。4月からは皆さんが白川小学校の最高学年となります。下級生をしっかりとリードしていきましょう。

卒業生の皆さん、残り少ない白川小学校での日々を大切に過ごしていきましょう！



紹介のアナウンスとともに6年生入場



1・2年生による和太鼓演奏



3・4年生による合奏



5年生によるクイズ



プレゼント渡し

第2回みえスタディ・チェックの結果より

本年度第2回目の「みえスタディ・チェック」が、5年生を対象に2月5日（水）に行われました。教科は国語・算数・理科の3教科です。本校の結果は、以下の通りでした。

教科の平均正答率

	国語	算数	理科
本校	57.1	45.1	62.1
三重県	53.8	44.7	53.3

本校の各教科の平均正答率は、左の表の通りでした。全ての教科で(算数はかろうじてではありませんが…)県の平均を上回りました。「第2回みえスタディ・チェック」は5年生の内容を含む学習範囲から出題されましたが、特に算数については課題が残る結果です。

各教科の領域別の平均正答率

国語	知識技能	話す聞く	書く	読む
本校	58.7	55.6	66.7	38.9
三重県	57.3	51.4	54.7	42.7

算数	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
本校	39.7	44.4	52.8	51.9
三重県	43.7	39.6	52.5	44.3

理科	エネルギー	生命	地球	粒子
本校	77.8	59.3	60.5	55.6
三重県	63.7	57.6	50.1	48.9

領域別に見ると、国語では「読む」領域の正答率が県平均を下回りました。目的に応じて文章と図表などを結びつけながら必要な情報を見つけだす力に課題が見られます。算数では「数と計算」領域の正答率が県平均を下回っています。特に3年生で学習した「分数や小数の意味」を理解できているかを問われた設問での誤答が目立ちました。また、「図形」領域での「三角形の性質と面積」について正答率が低かったです。理科ではすべての領域で県平均を上回っていますが、設問ごとに見ると県平均よりも低い問題もありました。今回の結果を振り返りながら、自分の理解できていなかった部分をしっかり復習しておきましょう！

学校の一コマ紹介

2月20日（木）5限目 5・6年生

学校薬剤師の鈴木先生を講師に招き、「正しい薬の飲み方」「お酒とタバコの手」「危険な薬物の種類と手」について教えていただきました。また、お話しの後には、水とお茶それぞれに薬を入れて反応の様子の違いを見たりするなどしました。クイズや体験を通して興味深く学習することができ、「薬は、お医者さんや薬局・薬店からもらったもの以外は飲まない」「お酒、タバコ、薬物などは、体に悪影響があるので、誰にさそわれても断る強い意志をもつ」ことを学びました。



2月21日（金）業間～3限目 1・6年生

白川地区北コミュニティセンターを訪問し、亀山紅茶研究会の方々から「紅茶」について学びました。「紅茶のティーバックの正しい淹れ方」から始まり、紅茶や亀山紅茶のことをいろいろと教えていただきました。「亀山の紅茶（べにほまれ）」が、日本で一番初めにつくられた紅茶であること、「亀山市が過去に日本有数の紅茶の産地であったこと」などを知って、子どもたちは驚き、紅茶への関心が深まった様子でした。家に帰って、美味しい紅茶をおうちの人にふるまうことはできたかな？



2月26日（水）2～4限目

本年度最後の体力向上支援事業を行い、講師の先生から「縄跳び」の指導を受けました。子どもたちは、前跳び・後ろ跳び・あやとび・交差跳び・二重跳びのコツを説明してもらい、息をきらせながら頑張って練習していました。

